

在メダン日本国総領事館 海外安全対策情報（令和5年4月～6月）

1 治安情勢

(1) 一般犯罪

スマトラ島内、特に都市部において、夜間、複数のバイク集団が道路を歩行中の被害者を取り囲み、スマートフォン、財布、カバンなどの所持品を脅し取る強盗事件が頻発しています。

犯罪に巻き込まれないようにするため、

- ア 危険な場所には近づかない
- イ 多額の現金・貴重品は持ち歩かない
- ウ 犯罪にあった際は抵抗しない
- エ 見知らぬ人を安易に信用しない
- オ 買い物は信用のおける店を選ぶ
- カ ホテルの中でも安心しない

という観点で行動してください。

(2) テロ情勢

現在、具体的な脅威情報には接していませんが、スマトラ島内において、テロリストが断続的に逮捕されています。

引き続き、当地においてテロの標的とされている軍・警察関連施設及び宗教施設には、不必要に近寄らないようにするとともに、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど自らの安全確保に努める必要があります。

(3) デモ情報

2022年12月頃、インドネシア・キリスト教・エリム教会（GEKI）がメダン市メダン・マレラン郡内のショッピングモールの一画を無許可で礼拝所として使用していたことが判明し、2023年6月以降、同礼拝所の許可取得を支援するキリスト教徒団体と、反対するイスラム教徒団体による双方のデモがメダン市内で繰り返し発生しています。

抗議デモが発生した場合、参加者の一部が暴徒化する可能性があるため、付近には近づかないようにしてください。

(4) 災害

シナブン山の噴火警戒レベルは2（絶え間なく活動中）です。

引き続き、山頂付近には崩れやすい溶岩が堆積しており、土石流等の発生の危険性があることから、山頂の半径3キロメートルから4.5キロメートルには近づかないでください。

2 対日感情・日本企業の安全に関する諸問題

日系企業を含め土地の所有権を巡る住民デモが時折発生しています。

対日感情が悪化しているとの情報はありませんが、今後も引き続き、抗議デモには注意してください。